柴田 勲

岡山県出身、岡山市ジュニアオーケストラで 10 歳よりフルートを始める。関西学園高等学校時代、吹奏楽部ではコンサートマスターを、岡山市ジュニアオーケストラでは学生リーダーを勤める。東京藝術大学音楽学部卒業後、渡独。ケルン国立高等音楽院入学。同音楽院の卒業試験では 1 位より上位にあたる最優秀特別賞を受賞。その後 2 年間のマスタークラスを経て、ケルンでのソロリサイタルによりドイツ国家演奏家資格（コンツェルト・イグザーメン）を取得。1991 年ドイツの北ザクセン・アンハルト州立歌劇場管弦楽団に入団、3 年間在籍する。1995 年完全帰国し日本フィルハーモニー交響楽団に入団。3 度のヨーロッパツアー、CD 録音、テレビ収録、サントリーホールにおける定期演奏会、協奏曲のソリストなど多岐に渡って活躍し、23 年間在籍する。その間、在京プロオーケストラ 4 人のフルーティストによる「ザ・フルートカルテット」を結成。21 年間の活動では全国各地でコンサートを行い、7 タイトルの CD を制作。世界最高水準のフルートアンサンブルと評される。2015 年 CD「トリオソナタ」~18 世紀からの贈り物~ を発売、自身初めてのバロック音楽の CD となったが、各界から絶賛される。今までに、オーケストラ、室内楽など生涯コンサート数は3000本を超えている。現在、くらしき作陽大学音楽学部及び大学院教授。岡山フルートの会理事。

岡城 絵梨菜

おかやま山陽高校普通科音楽コース、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業。大学の推薦により卒業演奏会出演。同大学院音楽研究科音楽専攻入学。終了演奏会ではハーフリサイタルを行った。フルートを岩崎範夫氏に師事。現在、日本ウインドアンサンブル首席フルート奏者。結成 5 年となる木管五重奏「アンサンブル・エアー」のメンバー。

野﨑 めぐみ

倉敷市出身。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業（フルート専攻）、同大学卒業演奏会に出演。第 2 回岡山学生フルートコンクール第 1 位優勝。第 35 回山陽学生音楽コンクール管楽器部門 3 位入賞。フルートを安達雅彦、岩崎範夫の両氏に師事。メンバーであるフルートアンサンブル「ローザ」は 2005 年の結成以来、各地でコンサートを行っており 2019 年 7 月には CD「音楽桃源郷～ローズ・ローザ」を発表する。2008 年結成の「岡山フルートカルテット」メンバー。フルートオーケストラ "セレーナ" 楽員。2018 年岡山ルネスホールにてフルートリサイタルを開催。立ち見が出るまでの大成功を収める。現在、地元岡山での依頼演奏や自主公演を精力的に行っている。また、中学、高等学校での指導も積極的に行っている。岡山県演奏家協会会員。岡山フルートの会会員。

田中 常愛 賛助出演

岡山県立岡山城東高等学校を経て、広島大学教育学部第四類音楽文化系コースを卒業。同大学大学院教育学研究科教科教育学専攻音楽文化教育学専修（音楽理論）修了。在学中に選抜者によるフレッシュコンサートに出演。第 44 回山陽学生音楽コンクール管楽器高校生の部門第 1 位、第 13 回岡山フルート学生コンクール高校生の部門第 2 位、日本クラシック音楽コンクール第 20 回全国大会入選、第 2 回夢二音楽コンクールフルート部門第 2 位。ウィーン国立音楽大学夏期セミナーのマスタークラスを奨学生として受講し、ディプロマを取得、修了者演奏会に出演。岡山フィルハーモニック管弦楽団と尾高尚忠作曲フルート協奏曲を共演。ルネス・ミュージックインキュベーションに採用され、リサイタルを開催し、好評を博す。これまでにフルートを、岩下智子、安達雅彦、岡本弥生、西田直孝、甲斐雅之、エルヴィン・クラムバウワー各氏に師事。

柴田 真梨子

岡山県出身。岡山市ジュニアオーケストラなどで活躍。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修了。ドイツのコレギウム・ムジクム国際音楽セミナー「オーケストラ・室内楽コース」修了。第 9 回レ・スプレンデル音楽コンクール管楽器部門第 3 位入賞（フルート最高位）。第 25 回東京国際芸術協会新人演奏会オーディション合格。第13回日本フルートコンベンションコンクール・ピッコロ部門第 2 位入賞。2004 年岡山、2016 年東京でそれぞれリサイタルを開催し大成功を収める。フルートを熊瀬好（倉敷ジュニアフィル指導員）、安達雅彦（新見公立短大教授）、梅津正好（読響首席）、金昌国（東京藝大教授）、故中野富雄（N 響首席）、故パウル・マイゼン（ミュンヘン音大教授）の各氏（肩書きは当時）に、ピッコロを菅原潤氏（N 響）に師事。2015 年、（株）フォンテックより CD「トリオソナタ」をリリース、好評を博す。2018 年度、宇都宮大学非常勤講師。現在、東京吹奏楽団フルート奏者として演奏活動している傍ら、オーケストラや室内楽奏者、ソリストとしても全国展開している。特にオーケストラの分野では在京 8 つのプロオーケストラ全てに賛助出演を果たしている。また、東京フィル、東京シティフィル、群馬響、岡山フィルでは客演首席奏者として招聘された。長崎県、秋田県など全日本吹奏楽コンクールの審査員を多数務める。岡山市ジュニアオーケストラ指導員。作陽高校ミュージックコース非常勤講師。フルート専門店「テオバルト」常任講師。岡山フルートの会特別会員。

三尾 奈緒子

8歳からフルートを始める。岡山市ジュニアオーケストラに入団。岡山県立岡山城東高等学校普通科音楽系を卒業後、渡仏。パリ国立地方音楽院フルート科特別課程を満場一致の最高賞（モンション・トレビアン・ア・リュナニミテ）を得て卒業。更に 2 年間、ロッテルダム音楽院の大学院で研讃を積み、フルート科を終了。第 34·35 山陽学生音楽コンクール（現・岡山県学生音楽コンクール）木管部門中学生の部第 1 位。第 38 回同コンクール高校生の部第 1 位。第 2·3 回岡山学生フルートコンクール中学生の部第 1 位。第 5·6 回同コンクール高校生の部第 1 位。第 10 回日本フルートコンベンションコンクール高校生アンサンブル部門第 1 位。第 54 回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学生の部第 3 位。第 57 回同コンクール高校生の部第 2 位。2005 年 UFAM 国際コンクール（パリ）最高位部門第 2 位。第 29 回霧島国際音楽祭にエミリー・バイノン（ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団首席フルート奏者）から推薦状を得て、奨学生として参加。留学中、日本・フランス・オランダ各地でソロや室内楽、ダンスと映像のコラボレーションプロジェクトなどに多数参加。2009 年、5 年間のヨーロッパ留学を経て帰国。帰国後、地元・岡山を拠点に県内外でリサイタルや室内楽、ダンスやマイムとのコラボレーション公演を開催。奈義町現代美術館や後楽園の能舞台など、コンサートホール以外での公演も積極的に行い好評を博す。これまで熊瀬好、森圭吾、瀬尾和紀、クロード・ルフェーブル、エミリー・バイノン、ヴァンソン・コルトフリントの各氏に師事。第 13 回福武文化奨励賞受賞。現在、（株）ヤマハミュージックリテイリング講師、おかやま山陽高等学校非常勤講師。フルートオーケストラ "セレーナ" 楽員、木管五重奏 Ensemble GERRA メンバー。

平井 優子 ダンス

90 年代後半から東京を中心に様々な作品に客演。2001 年フランス政府給費留学生として渡仏。のちにダムタイプのメンバーとなり世界各都市での公演ツアーに参加。高谷史郎氏舞台作品など様々なアーティストとのコラボレーション作品を中心にダンサーとして活動。自身のプロジェクトとして神話や民俗芸能の中に見る女性と変身をテーマに「猿婚 -The face of strangers」などがある。音楽家とのライブセッションや MV の出演、能楽師らとの共演など活動は多岐にわたる。2016 年度 17 回福武文化奨励賞受賞。

菅原 英里子

11 歳よりフルートを始める。岡山学芸館高等学校吹奏楽特別コース、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業（平成 17,19 年度特待生）。同大学卒業演奏会に出演。同大学の推薦により第 25 回ヤマハ管楽器新人演奏会出演（大阪ザ・フェニックスホール）。2014 年、第 10 回「I am a SOLOIST」オーディションに合格し岡山フィルハーモニック管弦楽団とライネッケのフルート協奏曲を共演（岡山シンフォニーホール）。第 7 回岡山学生フルート・コンクール第 2 位。第 58 回全日本学生音楽コンクール高校生の部入選。2012、2015 年ハンブルクにて北ドイツ放送交響楽団首席フルート奏者ヴォルフガング・リッター氏のマスタークラスを受講。これまでに天本由美、岩崎範夫、星島明郎、細川順三、ヴォルフガング・リッターの各氏に師事。現在、岡山を中心に室内楽、オーケストラなどの演奏活動の他、音楽教室や小・中学校にて後進の指導にあたる。岡山フルートの会理事。フルートオーケストラ "セレーナ"、リコーダーアンサンブル "あいびぃ" に所属。はぁもにぃ倉敷フルート講師。山陽新聞カルチャープラザ岡山天満屋教室フルート講師。万寿小学校特別非常勤講師。

Renaiss Hall

ルネスホール

岡山市北区内山下1-6-20
・JR岡山駅より市内電車（岡山電気軌道）「東山行き」で約7分「県庁通り」電停下車すぐ。
・天満屋バスステーション徒歩3分。
・駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

演奏会にご来場いただくお客様へ。安心安全に演奏会をお楽しみいただく為、新型コロナウイルスに関するご協力をお願いいたします。

1、場内ではマスクを着用し、入場時の検温、手指消毒、また間隔の確保、咳エチケット等にご協力ください。
2、体調不良、また 37.5℃以上の発熱がある方はご来場をお控えください。
3、演奏会で感染発生の疑いがある場合、公的機関と連携し、ご連絡を差し上げることがありますので、予めチケットにお名前、ご連絡先の記入をお願いいたします。
（個人情報は本目的以外での使用はいたしません。演奏会終了後、所定の期間厳重に保管しその後、破棄いたします。）
4、出演者への差し入れ、また面会はお控えください。